



# 浦島伝説

## 家庭や地域で教育する期間

1年365日のうち、学校に来るのは200日。残りの165日は、家庭や地域で過ごすこととなります。平成18年に改正された「教育基本法」では、新たに「家庭教育」の項目が設けられ、学校、家庭及び地域住民の相互の連携協力の必要性が述べられています。また、文部科学省HPにも、次のような文章が掲載されています。【家庭はすべての教育の出発点。子どもたちにとって「家庭」は安らぎのある楽しい居場所。社会へ巣立っていくために欠かせない場所。親の笑顔が子どもの笑顔をつくります。親子が共に学び、育ち合う「家庭教育」を社会全体で応援する。そんな「やさしい社会」が、子どもたちの「未来（あした）」を大きく育てていきます】。さらに、オバマ大統領就任時の施政方針演説でも、その重要性が述べられています。

私は、すべての米国人に、最低でも1年以上を高等教育や職業訓練に費やすように求める。全員が高卒以上を目指すべきだ。中退はもはや選択肢ではない。自らを放棄するだけでなく、我が国を放棄することになるからだ。これからの教育施策は機会の扉を開くが、子どもたちにこの扉をくぐらせるのは我々（親）の仕事だ。子どもたちの教育への責任は家庭で始まらなければならないと言ったとき、私は大統領としてだけでなく、父親として語っている。教育は家庭から始まる。夕食後に宿題を手伝い、テレビを消して、ビデオゲームを片付けて、子どもたちに本を読み聞かせてやる。それに代わる教育課程や施策はない。

明日からは45日間の夏休み。生徒たちは、学年・学級登校日、補習、部活動、清掃当番などで学校に来ることはありますが、それ以外は、家庭や地域で過ごすこととなります。夏休みは、“家庭や地域で教育する期間”として、ぜひとも社会全体で子どもたちを見守り、育ててほしいと思います。

### 40億歳のあなたへ

大津市のいじめ問題が連日のように報道されています。また、他県でも、いじめ対応を苦しめられたと思われる校長先生が自殺するというショッキングなニュースもありました。今一度、改めて「命」の尊さについて考えてみましょう。下の記事は、かつて四国新聞「一日一言」に掲載されていたものです。

君は、君の本当の年齢を知っているだろうか。君が何歳か知らないが、君は君の知っている年齢ではない。君の命の本当の年齢は40億歳だ。

地球が誕生して45億年。君の命は40億年前にこの地球に生まれた。君の命は気の遠くなるような長い年月の中で「ただの一度」も途絶えることなく続いて君にいたった。考えてみてほしい。40億年という時間を生き抜くことが、どれほど困難でどれほど貴重なことか。今ある君の命は連綿と続く40億年の生命の証明だ。

人生に生きる価値なしというのは簡単だ。次の世界を信じて死に旅立つのもたやすい。しかし、それは君に続くすべての命、君から続くすべての命を奪うことになる。一体だれが、40億年の歴史を見回して、君の命の価値を決められるだろう。今の社会の価値観がいつまでも続くはずもない。10年後も、来年も、明日さえ分かりはしない。その時、君が、君の子孫が世界を救うかもしれない。しかし、いま自ら命を絶てば、すべての可能性は消える。

人は人生の中で何度も絶望と友達になる。そんな時は「ただの一度も」途絶えることなく君に続いた数限りない命の勇気を感じよう。君の体には40億年を生き抜いた生命の勇気が宿っているはずだ。

#### 地区総合体育大会の結果（※団体・個人とも3位以内のみ掲載）

- 陸上…1年男子1500m1位：湊丈瑠 3年男子100m2位：稲田誠巳、共通男子200m2位：稲田誠巳  
3年女子100m2位：安藤はるな、女子棒高跳び2位：安藤はるな、共通男子走り幅跳び3位：清水宗大  
男子低学年400mリレー3位：湊丈瑠・西川遼・高畑心・山下啓太
- バレーボール…女子優勝、男子準優勝
- 野球…準優勝
- 剣道…男子団体優勝、女子団体3位、男子個人優勝：高田直紀・準優勝：峰久巽
- ソフトテニス…女子団体3位

